



～いばらき **花**名所～
国営ひたち海浜公園
PRESS RELEASE

平成 21 年 9 月 4 日

～季節の花便り～

秋空を射抜く“銀の矢”が、
風をなでる“キツネの尻尾”か・・・

パンパスグラスが見頃を迎えました



平成 21 年 9 月 1 日撮影

台風一過の秋空のもと、「パンパスグラス」が白銀の穂を伸ばしています。

パンパスグラスの魅力は、空とのコラボレーション！

花言葉の“光輝”のとおり、花穂が太陽に照らされて光り輝く姿はとても美しく魅力的です。

また、沈み行く太陽が逆光となる夕刻の時間帯も幻想的。

光の加減により、青空を射抜く力強さを感じさせる時もあれば、動物の尾っぽのように風にそよぐ時もあり・・・

海浜公園の大草原、約 8ha に点在するパンパスグラスと秋空とが織りなす雄大な景観をお楽しみください。

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 6 0 5 - 4

ひたち公園管理センター企画課 穂積・小堆・鈴木

電話 (029) 265-9005 FAX (029) 265-9339

お客様問い合わせ電話番号 (029) 265-9001

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

海浜公園の秋の風物詩

お化けススキ!? “パンパスグラス”

見頃：9月上旬
～10月上旬



大人の身長を優に越え、青空に向かって白銀の穂を伸ばしている姿はまるで“お化け”! その草丈、なんと約4mもあります。大草原を吹き抜ける風にそよぐ姿は、本公園の秋の風物詩です。

Cortaderia argentea

別名：シロガネヨシ

イネ科コルタデリア属の多年草

原産地：南米(ブラジル・アルゼンチン)

花言葉：光輝



茂みを作る常緑のイネ科植物。晩夏に銀白色の羽毛状の円錐花序(花穂)を付けます。

花穂の見頃は9月上旬頃から10月上旬頃まで。高さは1mから4mに達し、大きなものは6mにも及びます。

名前の由来は、英名で南米の大草原(パンパス)に生えている草(グラス)という意味です。乾燥に耐えて大きく成長する植物で、広々とした草原に群生します。



【ここで見る事が出来ます!】

ただ今、見頃 サイクリングコースぴよんぴよんサークル
秋風に乗ってサイクリングを楽しみながら、パンパスグラスの迫力を間近でご覧いただけます。

面積：580㎡(サークル面積) 株数：10箇所40株



これから、見頃 大草原北東側

8haの大草原に生えるパンパスグラスはサイクリングコースぴよんぴよんサークルより約2週間程度遅れて花穂を付けます。中には花穂が桃色の「桃色パンパス」という種類もあります。

株数：49箇所196株

